

市有財産(土地)を売却します

市では、一般競争入札で市有財産(土地)を売却します。

●売却物件 物件は3件で、左記のとおり

●入札参加者の資格

当該入札に係る契約を締結する能力を有しない人(契約締結のために必要な同意を得ていない被補助人、被保佐人)

たは未成年者を除く)および破産者で復権を得ていない人は申し込みできません。

●現地説明会

①物件1 豊里町上町裏130番1(旧豊里総合支所跡地) ②9月13日(金) 午前10時~正午 ③物件2 石越町北郷字遠沢50番18 ④物件3

石越町北郷字遠沢50番17 9月13日(金)午後1時30分~午後4時

●申込書の配布・受付期間など

【期間】9月2日(月)~11月1日(金)。時間は午前8時30分から午後5時15分まで(ただし、土日祝日を除く)

【受付場所】市役所総務部総務課(財産係)

【申込書添付書類】①個人 住民票の写し、印鑑証明書、本籍地の市町村長の発行する身分証明書、身分証(運転免許証、健康保険証などの写し) 各一通 ②法人 法人登記簿謄本の写し、代表者の印鑑証明書 各一通

●入札保証金

入札に参加される人は、各自の入札を行う金額の100分の5以上(円未満切り上げ)に相当する金額の入札保証金が必要です。納付期限まで、市が指定する口座に振り込んでいただきます。

【入札保証金納付期限】11月

【その他】①物件は現状有姿での引渡しとなります ②売買契約書に貼付する収入印紙、所有権移転登記に必要な登録免許税は、買受者の負担となります。

市有財産	所在	地目	地積	予定価格 (最低売却価格)
物件1	土地	登米市豊里町上町裏130番1 (旧豊里総合支所跡地)	宅地 1643.30㎡	24,832,000円



▲物件1の位置図

市有財産	所在	地目	地積	予定価格 (最低売却価格)
物件2	土地	登米市石越町北郷字遠沢50番18	宅地 655.62㎡	4,461,000円
物件3	土地	登米市石越町北郷字遠沢50番17	宅地 323.19㎡	2,229,000円



▲物件2、物件3の位置図

8日(金)まで(振込手数料は入札参加者の負担) ※落札されなかった人の入札保証金は、入札終了後、後日還付します。

●入札

【日時】11月22日(金) 午前10時から

【場所】市役所迫庁舎(2階大会議室)

※物件ごとの入札時間

①物件1 豊里町上町裏130番1 午前10時~午前10時30分 ②物件2 石越町北郷字遠沢50番18 午前10時30分~午前10時45分 ③物件3 石越町北郷字遠沢50番17 午前10時45分~午前11時

【契約の締結など】①落札された人には、落札後速やかに「譲渡申請書」を提出していただきます ②売買契約の締結は11月29日(金) までに行います。

【申し込み・問い合わせ】総務部総務課(財産係) 987-10511 登米市迫町佐沼字中江二丁目6番地1 0220(22)2091

第7回市畜産共進会を開催

市内自慢の牛が数々出品

第7回市畜産共進会が7月10日、みやぎ登米農業協同組合南方農畜産物集出荷場で行われました。

この共進会は、地域の家畜改良意欲の高揚および飼養管理技術の向上と普及に努めることを目的に開催しているも



▲チャンピオン賞に輝いたしげひめ号と鈴木さん(右は布施孝尚市長)

のです。県畜産共進会の予選を兼ねています。

今年の共進会には延べ107頭が出品。上位入賞牛は県共進会へ出品されます。結果は次のとおりです。

第7回市畜産共進会結果 (敬称略)

- チャンピオン賞▼しげひめ号/鈴木敬浩(南方町)
- 最優秀賞▼1区(若雌の1) Ⅱあゆ号/有NOA(中田町)
- ▼2区(若雌の2) Ⅱひろかつ号/小野寺正人(迫町)
- ▼3区(若雌の3) Ⅱひろおく号/有NOA(中田町)
- ▼4区(経産) Ⅱしげひめ号/鈴木敬浩(南方町)
- ▼5区(繁殖雌牛群) Ⅱ中田町和牛改良組合(しろうこ号/及川博、ゆりひろ号/有NOA、ひろひろ号/船島一芳/おくひら号/有NOA)
- ▼6区(高等登録群) Ⅱ有NOA(中田町)
- ▼さくら号、さくらこ号
- ▼7区(父系群) Ⅱ南方町和牛改良組合(ゆりこ号/大久保和牛改良組合)

平成25年度 県総合畜産共進会

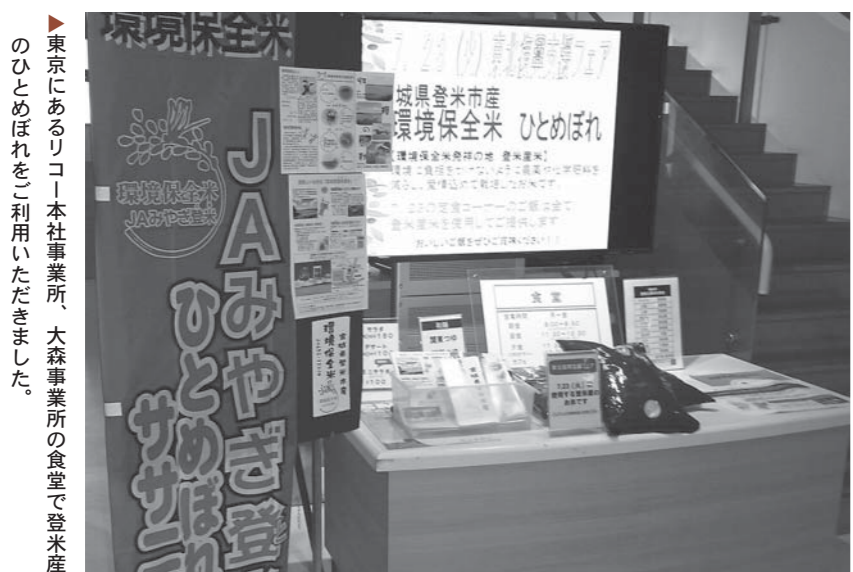
【日時】9月14日(土) 午前9時30分~午後3時30分
 【出品頭数】乳用牛の部98頭、肉用牛の部103頭
 【場所】みやぎ総合家畜市場(美里町)
 【イベント】①畜産物の即売 ②地産品の即売など
 ※販売品は、午前中に売り切れとなる場合があります。

【問い合わせ】一般社団法人宮城県畜産協会 経営支援課(担当 芳賀、柴田) 022(2298)8473 FAX 022(2292)5395

芳彦/むつこ号/田口勝典、ひめひろ号/石川信喜、ひろみ号/三浦実

登米市産の環境保全米を提供

リコーグループで復興支援



▲東京にあるリコー本社事業所、大森事業所の食堂で登米産のひとめぼれをご利用いただきました。

リコーグループでは、被災地支援事業およびリコー40周年行事として、登米産の環境保全米を使用した東北復興フェアを開催しました。フェアはリコーグループの地域貢献事業と地域産業活性化事業の一環。7月23日には東京都中央区銀座本社事業所(社員2000人)で、7月25日には大田区大森事業所(同4000人)の食堂で登

米産米を使った定食や特別メニューが提供されました。食べた社員の皆さんからは「みずみずしく甘さのあるお米」と好評でした。会場には登米市PRコーナーも設置され、登米市環境保全米への理解を深めていただきました。リコーグループでは、今後もフェアなどで登米産米を使用していく予定とのことです。